




# 関西空港検疫所 年表



文政 5年	長崎にコレラが侵入し、国内に蔓延、患者・死者10万人に及び我が国最初の大流行
明治12年7月14日	海港虎列刺病伝染予防規則公布（太政官布告第28号） 我が国で最初の統一された検疫規則
明治32年2月	海港検疫法公布 海外諸国から来航する船舶に対する恒常的検疫制度の確立
明治32年5月	野口英世、横浜海港検疫所に検疫医官補として任ぜられる
昭和2年8月	航空検疫規則公布 海外から来航する航空機に対する検疫規則
昭和13年1月	厚生省官制公布 厚生省を設置、検疫に関する事項は予防局で行う
昭和22年12月	食品衛生法公布
昭和26年5月	世界保健機関（WHO）に加盟
昭和26年6月	検疫法公布 船舶及び航空機に対する検疫制度が確立される
昭和34年7月	大阪空港が検疫飛行場に指定される 大阪検疫所に大阪空港出張所を設置 7月14日を検疫記念日と定める
昭和34年8月	大阪空港出張所に職員3名を配置、事務所開設 （大阪空港出張所1番機）8月16日午後8時 西ドイツ（ハンブルグ）からボンベイ、ラングーン、香港を経由し大阪空港へ到着
昭和44年2月	大阪国際空港ターミナルビル完成、当該施設にて業務開始
昭和44年6月	大阪空港出張所を大阪空港支所に格上げ
昭和44年7月	国際保健規則（IHR）採択
昭和50年4月	大阪空港支所を大阪空港検疫所に格上げ
平成6年9月	関西国際空港の供用開始により関西空港検疫所を設置
	
平成9年2月	関西空港検疫所食品監視課に輸入相談指導室を設置
平成13年1月	中央省庁組織再編により厚生省を廃止し、厚生労働省を設置
平成15年2月	重症急性呼吸器症候群（SARS）が中国を中心に流行
平成17年4月	関西空港検疫所衛生課に輸入動物管理室を設置
平成17年5月	国際保健規則（IHR）改正案が採択
平成17年9月	動物の輸入届出制度開始
平成19年6月	検疫法の改正により、コレラ、黄熱が検疫感染症から除外
平成20年5月	検疫法改正により新型インフルエンザ等感染症が検疫感染症に追加
平成21年4月	新型インフルエンザ（A/H1N1）の流行
	 
平成24年10月	日本初のLCC専用ターミナルビル（国内線・国際線）運用開始 ※LCC：Low Cost Carrierの略、低コスト運営で、安い運賃を提供する航空会社
平成29年1月	第2ターミナルビル国際線（LCC専用の国際線施設）の運用開始